Panasonic

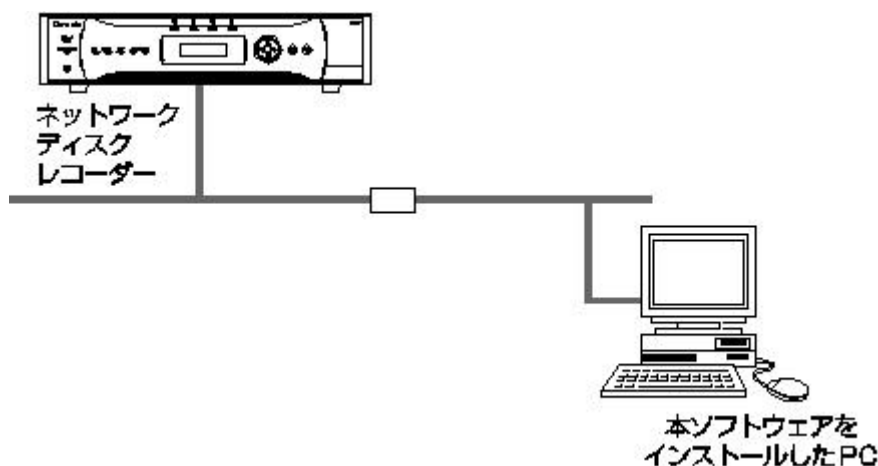
i-PRO システム バージョンアップツール取扱説明書

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

概要

i-PRO システム 設定ツール（以下、本ソフトウェア）は、ネットワークディスクレコーダーおよびデジタルディスクレコーダー、（以下、レコーダー）のソフトウェアのバージョンアップをパーソナルコンピューター（以下、PC）からネットワークを経由して行うためのソフトウェアです。
対応機種については、下記をご確認ください。

対応機種	DG-ND400	WJ-HD616
	DG-ND300A	WJ-HD716
	DG-ND200	WJ-HD350
	DG-NV200	WJ-HD309

システム構成図

取扱説明書について

本書では、本ソフトウェアのインストールのしかたと各機器の設定方法を説明します。

本書では Microsoft® Windows® 7 Professional をご使用の場合を例に説明しています。
ほかの OS をご使用の場合や OS の設定によっては、画面表示が異なる場合があります。
その他の OS をご使用の場合、該当する OS の取扱説明書をお読みください。

PDF マニュアルをご覧になるには、アドビシステムズ社の Adobe® Reader® 日本語版が必要です。PC に Adobe® Reader® 日本語版がインストールされていないときは、アドビシステムズ社のホームページから最新の Adobe® Reader® 日本語版をダウンロードし、インストールしてください。

必要な PC の環境

本ソフトウェアは以下のシステム環境を持つPCで使用できます。

メモ

- 本ソフトウェアを動作させるには、Microsoft® .NET Framework 2.0 SP1が必要です。

OS※1	Microsoft® Windows® 7 Professional 32ビット日本語版 Microsoft® Windows® 7 Professional 64ビット日本語版※2 Microsoft® Windows Vista® Business SP2 32ビット日本語版 Microsoft® Windows Vista® Business SP2 64ビット日本語版※2 Microsoft® Windows® XP Professional SP3 日本語版 Microsoft® Windows® XP Home Edition SP3 日本語版
CPU	Intel® Pentium® 4　3.0 GHz以上推奨
メモリー	1 GB以上（Microsoft® Windows® XPをお使いの場合は512MB以上）
CD-ROMドライブ	本ソフトウェアのインストール時に必要です。
ハードディスク容量	本ソフトウェアのインストール用として15MBの容量が必要です。 本ソフトウェアを使用するためには、Microsoft® .NET Framework 2.0 SP1とMicrosoft® Windows® Installerが必要です。これらがインストールされていない場合は、インストール時に210MBの容量が必要です。
ディスプレイ	1 024 x 768以上の解像度 True Color（24ビット）以上の色数
インターフェース	10／100 Mbpsのネットワークインターフェースカードが内蔵されていること。※3

※1： 本ソフトウェアは、Microsoft® Windows® XP、Microsoft® Windows Vista®、Microsoft® Windows®7のデフォルトのスタイルおよびフォントサイズでデザインされています。スタイルまたはフォントサイズを変更する場合は、十分ご注意ください。
※2： WOW64（32 ビット互換モード）で動作します。
※3： PC のネットワーク設定は、お客様のネットワーク環境にあわせて設定していただく必要があります。また、複数のネットワークインターフェースカードを用いて本ソフトウェアを使用した場合の動作は保証いたしません。

重要

- 本ソフトウェアのインストールおよび起動は、「コンピューターの管理者」権限のあるユーザーが行ってください。管理者以外のユーザーがインストールまたはインストールした管理者以外のユーザーが起動した場合の動作は保証いたしません。
- 複数のアプリケーションと同時に本ソフトウェアを動作させた場合、CPU やメモリーなどの資源不足により、動作が不安定になる場合があります。負荷の高いアプリケーションと同時に使用しないでください。特に、以下のソフトウェアとは同時に起動することはできません。

  i-PRO システム 設定ツール

  IP 簡単設定ツール（カメラに付属のソフトウェア）

  DG-ASM100

  DG-ASM200

- ユーザー名に全角文字が含まれていると、インストールに失敗します。ユーザー名には半角英数字を使用してください。
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition には対応していません。

商標および登録商標について

- AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer、ActiveXおよびDirectXは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Pentiumは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

略称について

このドキュメントでは以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows® XP Professional SP3 日本語版、Microsoft® Windows® XP Home Edition SP3 日本語版をWindows XPと表記しています。
- Microsoft® Windows Vista® Business SP2 32ビット日本語版、Microsoft® Windows Vista® Business SP2 64ビット日本語版をWindows Vistaと表記しています。
- Microsoft® Windows® 7 Professional 32ビット日本語版、Microsoft® Windows® 7 Professional 64ビット日本語版をWindows 7と表記しています。

著作権について

・本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約書に基づいて提供され、その内容に同意する場合のみ使用することができます。本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
② お客様の誤使用や不注意による損害または本商品の破損など
③ お客様による本商品の逆コンパイル、逆アセンブルが行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
④ 機器からダウンロードした設定データなどのパソコンにおける消失、あるいは漏洩などによるいかなる損害、クレームなど

個人情報の保護について

本ソフトウェアを使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。※
法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。

ネットワークに関するお願い

本商品はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

① 本商品を経由した情報の漏えいや流出
② 悪意を持った第三者による本商品の不正操作
③ 悪意を持った第三者による本商品の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

・ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本商品を使用する。
・コンピューターが接続されているシステムで本商品を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的にされていることを確認する。
・不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
・画像データ、認証情報（ユーザー名、パスワード）、アラームメール、FTPサーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、それらの情報を格納しているサーバーや各種接続機器に対してユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。

もくじ

インストールのしかた

本ソフトウェアをインストールします。インストールはダイアログボックスの指示に従ってください。

重要

- インストール時にコピーされるファイルを編集、削除、移動しないでください。本ソフトウェアが正常に動作しなくなります。
- 本ソフトウェアを再インストールする場合は、必ずアンインストールしてから、再度インストールしてください。

1 販売店にお問い合わせの上、PC にダウンロードする

2 「setup.exe」をダブルクリックする

インストールを開始するかどうか、確認画面が表示されます。

3 ［OK］ボタンをクリックする

画面の指示に従ってインストールしてください。

標準設定でインストールすると、「C:¥Program Files¥Panasonic¥FirmVerUpTool」にフォルダが作成され、本ソフトウェアのファイルがコピーされます。

インストールが完了すると、実行ファイルがスタートメニューに登録されます。

メモ

- Microsoft® Windows® Insaller3.1のインストーラーが起動した場合、画面の指示にしたがってインストールしてください。また、インストール後はPCを再起動し、再度「setup.exe」をダブルクリックしてください。

アンインストールのしかた

本ソフトウェアをアンインストールするときは、以下の手順で操作します。

1 ［コントロールパネル］－［プログラムと機能］をクリックする

「プログラムと機能」画面が表示されます。

メモ

- Windows XPをご使用の場合、［コントロールパネル］－［プログラムの追加と削除］を選択してください。
  「プログラムの追加と削除」画面が表示されます。

2 ［i-PRO システム 設定ツール」を選択し、［アンインストール］ボタンをクリックする

以降、画面の指示に従って操作します。

メモ

- XPをご使用の場合、［削除］を選択してください。

Vista、Windows 7をご使用の場合、「C:¥Users¥”ユーザー名”¥AppData¥Local¥VirtualStore¥Program Files¥Panasonic¥FirmVerUpTool」を削除してください。

接続する

PCと機器を接続します。
接続のしかたについて詳しくは、機器の取扱説明書をお読みください。

起動する

PCと機器を接続後、ネットワークを設定するために本ソフトウェアを起動します。PC起動後の画面から説明します。

重要

- 本ソフトウェアを起動すると、セキュリティの重要な警告画面が表示されることがあります。この場合は、［ブロックを解除する（U)］ボタンをクリックしてください。

1 スタートメニューの［スタート］－［すべてのプログラム］－［Panasonic］－［i-PRO システム バージョンアップツール］－［i-PRO システム バージョンアップツール］をクリックする

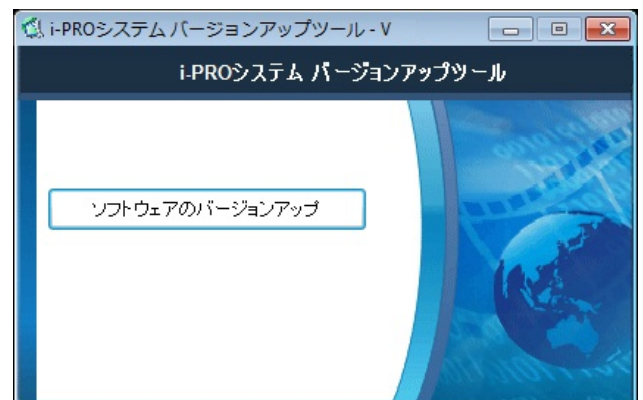
本ソフトウェアが起動しログイン画面が表示されます。

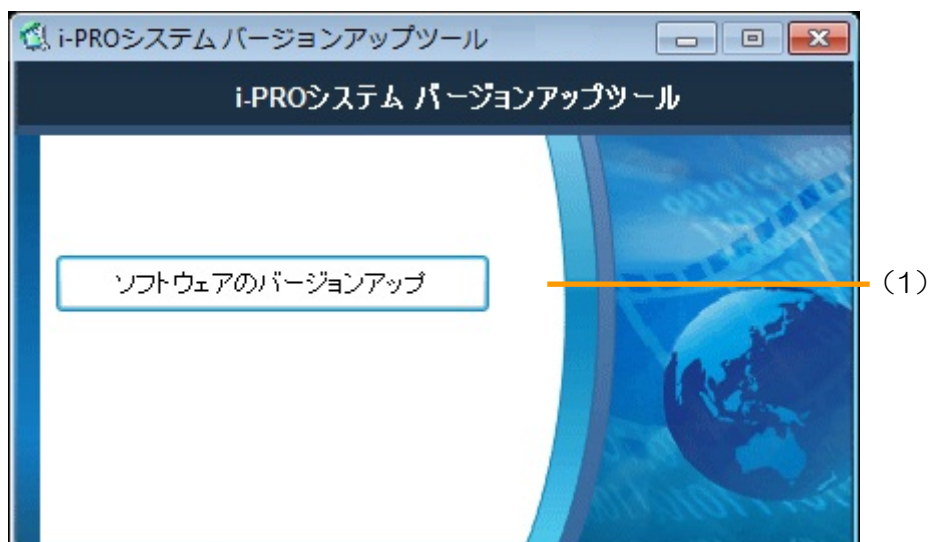
重要

- インストール時にコピーされるファイルを編集、削除、移動しないでください。本ソフトウェアが正常に動作しなくなります。

2 ［OK］ボタンをクリックする

トップページが表示されますので各メニューから操作します。

本ソフトウェアの操作を終了するときは、画面右上の［×］ボタンをクリックします。

トップページについて

本ソフトウェアを起動すると最初に表示される画面です。リンクボタンをクリックして各機能の操作へ進みます。

項番	項目	内容
（1）	ソフトウェアの バージョンアップ	ソフトウェアをバージョンアップします。 （⇒10ページ）

メモ

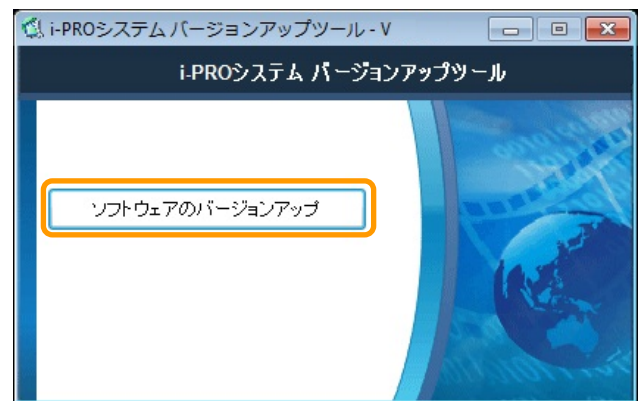
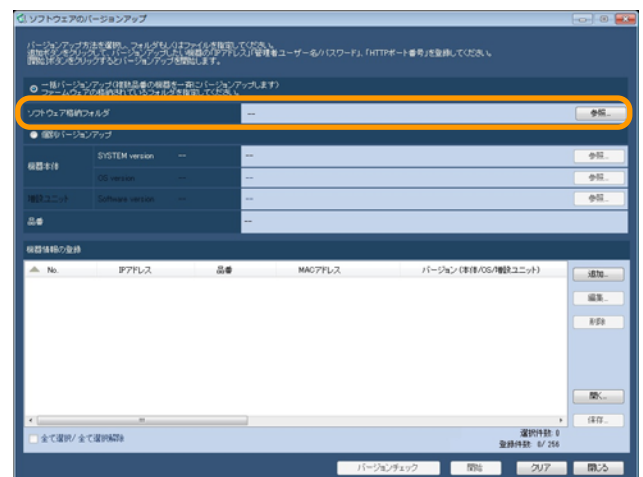
（1）最大登録数：レコーダー256台

操作

ソフトウェアをバージョンアップする

重要

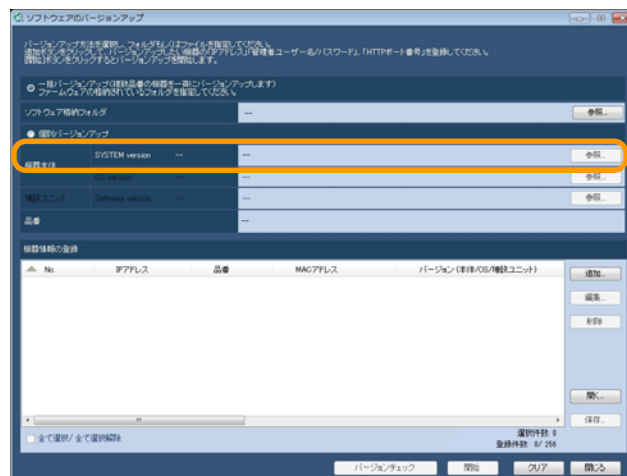
- バージョンアップが完了するまでしばらくお待ちください。バージョンアップ中に機器の電源を OFF にしてしまうと機器が起動しなくなり、修理が必要になります。
- バージョンアップ用ソフトウェアの保存ディレクトリーは、半角英数字で指定してください。
- 複数の PC から本ソフトウェアを使って、同一の機器に同時にアクセスしないでください。機器にエラーが発生する場合があります。
- 録画中にバージョンアップを行った場合、録画が停止しますので、予めご了承ください。
- バージョンアップ時に使用するソフトウェアは、当社指定のファイルを使用してください。

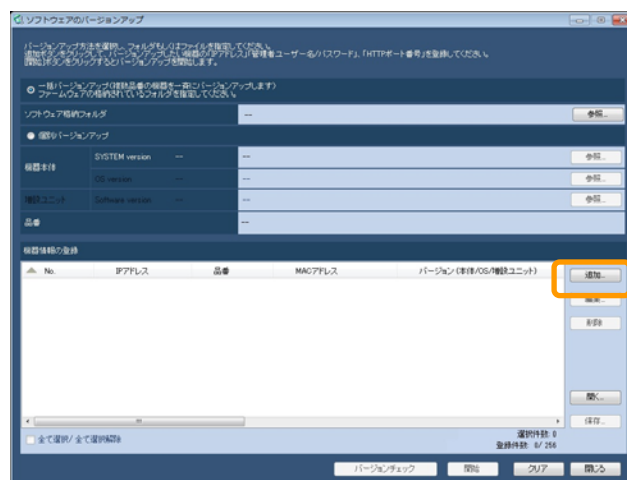
1　［ソフトウェアのバージョンアップ］をクリックする
選択画面が表示されます。

2　バージョンアップの方法を選択する
・「一括バージョンアップ」を選択した場合
［参照］ボタンをクリックします。
「フォルダの参照」画面でソフトウェア（ファームウェア）の格納されているフォルダを選択してください。

・「個別バージョンアップ」を選択した場合

バージョンアップ用ソフトウェアの情報を表示します。

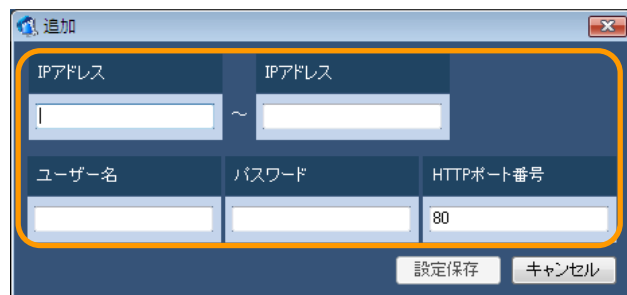
「参照」ボタンをクリックします。

「ファイルを開く」画面でソフトウェアを選択してください。

選択したソフトウェアの「ファイル名」、「品番」、「バージョン」が表示されます。

3 バージョンアップする機器を登録する

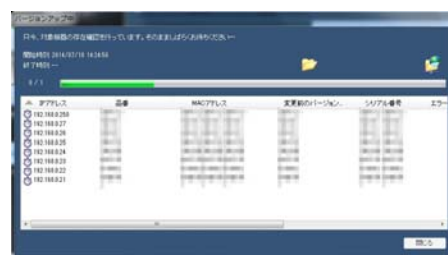
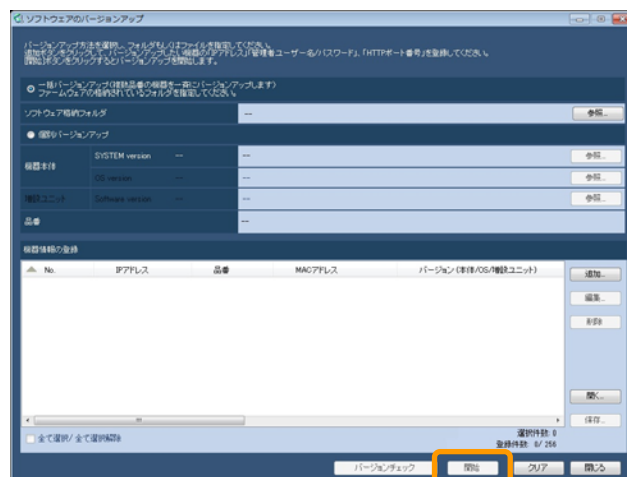
［追加］ボタンをクリックすると、機器登録画面が表示されます。

4 機器の情報を設定する

バージョンアップする機器について、下記の項目を設定します。

- IPアドレス(開始、終了)
- ユーザー名
- パスワード
- HTTPポート番号

5　バージョンアップを開始する

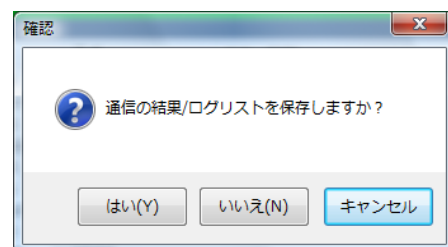
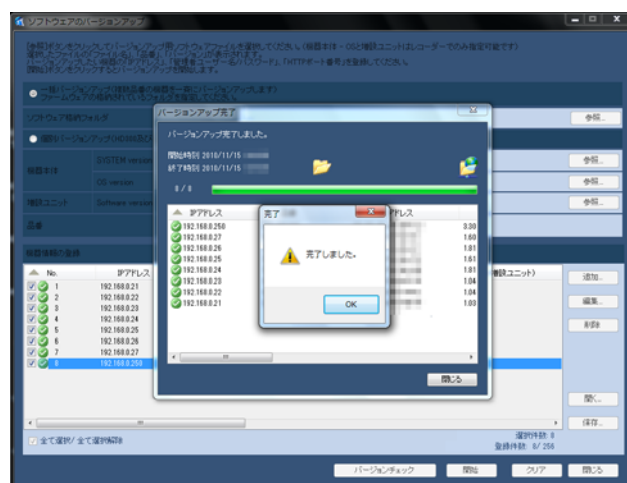
［開始］ボタンをクリックすると、バージョンアップ中の画面が表示され、バージョンアップを開始します。
バージョンアップが完了すると、完了画面が表示されます。

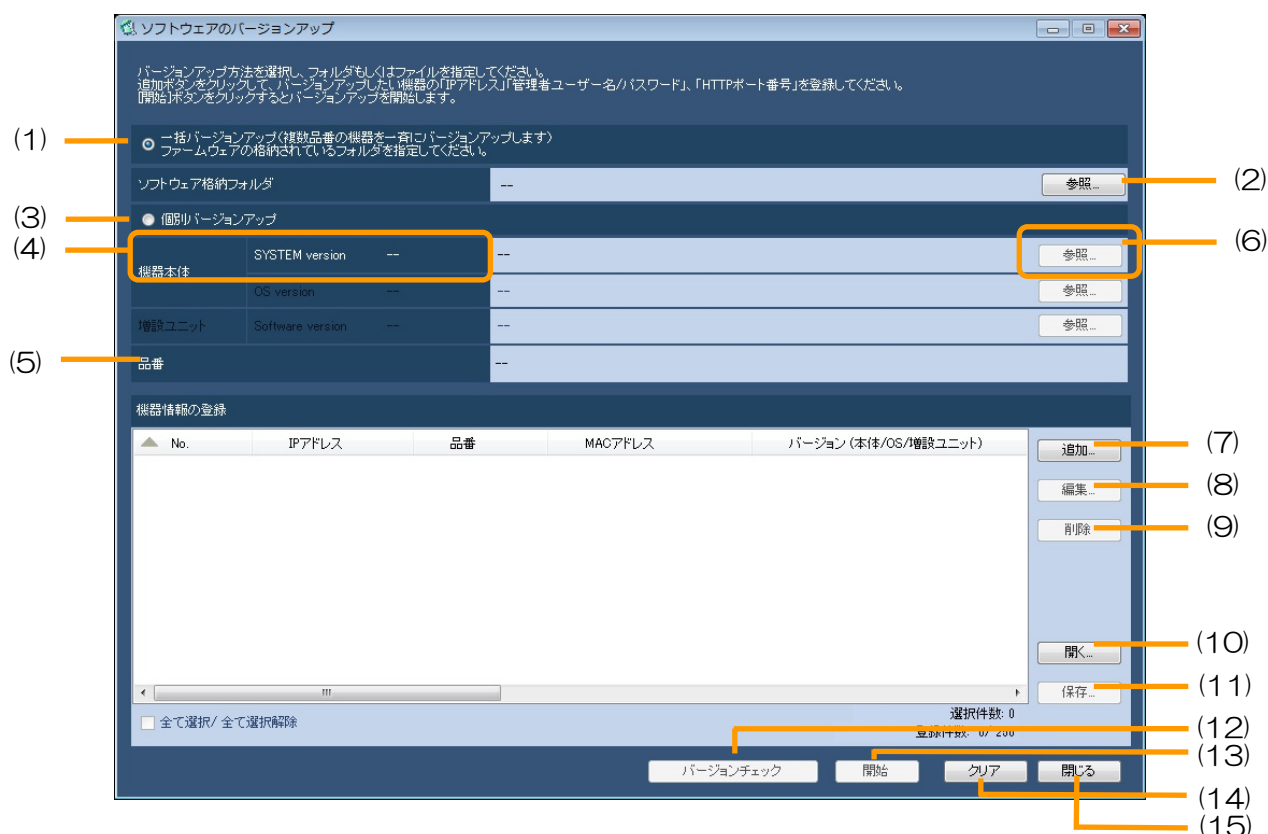
メモ

- ［バージョンチェック］ボタンをクリックすると、登録した機器からバージョンなどの情報を取得し、一覧に表示できます。
- ［保存］ボタンをクリックすると、登録した機器情報を保存できます。
- ［開く］ボタンをクリックすると、保存した機器情報ファイルを開けます。

6　バージョンアップを完了する。

［OK］ボタンをクリックします。

メモ

- 進行状況画面の［閉じる］ボタンをクリックすると、通信の結果/ログリストを保存することができます。

バージョンアップ画面について

トップページの［ソフトウェアのバージョンアップ］をクリックすると表示される画面です。以下に画面と項目について説明します。

（1/2）

項番	項目	内容
（1）	一括バージョンアップ	複数品番の機器を一斉にバージョンアップしたいときに選択します。
（2）	［参照］ボタン	「フォルダを開く」画面を表示します。
（3）	個別バージョンアップ	品番ごとにバージョンアップしたいときに選択します。
（4）	ファイル名	指定したバージョンアップ用ソフトウェアのファイル名を表示します。 機器本体(SYSTEM):レコーダーの本体用ソフトウェア 機器本体(OS):レコーダーのOS用ソフトウェア（使用不可） 増設ユニット:レコーダーの増設ユニット用ソフトウェア（使用不可）
（5）	品番	指定したバージョンアップ用ソフトウェアの品番を表示します。
（6）	［参照］ボタン	「ファイルを開く」画面を表示します。
（7）	［追加］ボタン	バージョンアップする機器を追加します。
（8）	［編集］ボタン	バージョンアップする機器の情報を編集します。
（9）	［削除］ボタン	登録した機器を一覧から削除します。
（10）	［開く］ボタン	選択した設定情報・機器リストを開きます。

(2/2)

項番	項目	内容
(11)	[保存] ボタン	登録した機器リストを保存します。
(12)	[バージョンチェック] ボタン	登録した機器からバージョンなどの情報を取得し、一覧に表示します。
(13)	[開始] ボタン	バージョンアップを開始します。
(14)	[クリア] ボタン	登録した情報をクリアし、初期状態に戻します。
(15)	[閉じる] ボタン	バージョンアップ画面を閉じ、トップページを表示します。

機器登録画面ーバージョンアップ

バージョンアップ画面の [追加] ボタンをクリックすると表示される画面です。以下に画面と項目について説明します。

項番	項目	内容
(1)	[設定保存] ボタン	設定した機器情報を保存します。
(2)	[キャンセル] ボタン	設定した機器情報をキャンセルします。

その他の画面は「機器登録画面-ダウンロード」を参照してください。

その他

故障かな？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

症 状		原 因 ・ 対 策	参照ページ
本ソフトウェアから機器にアクセスできない	▶	• ネットワークポートに10BASE-Tまたは100BASE-TXケーブルが接続されていますか？ • 接続されているか、確認してください。	—
	▶	• 機器の接続表示ランプが点灯していますか？点灯していない場合は、LANに接続されていないか、接続先のネットワークが正常に動作していません。 • 接続表示ランプが点灯していることを確認してください。点灯していない場合はシステムの管理者にご確認ください。	—
	▶	• 有効なIPアドレスが設定されていますか？ • システムの管理者にご確認ください。	—
	▶	• 間違ったIPアドレスにアクセスしていませんか？ • 次の方法で接続を確認してください。 • ping“機器のIPアドレス”を実行し、機器からReplyが返ってくれば、正常に動作しています。Replyが返ってこない場合は、IPアドレス、サブネットマスクの設定を確認してください。	—
	▶	• 設定したIPアドレスが他の機器と重複していませんか？ • システムの管理者にご確認ください。	—
	▶	• 設定したIPアドレスと設置先のネットワーク／サブネットマスクが矛盾していませんか？ • 同一サブネット内に機器とクライアント（PC）が接続されている場合、機器とクライアント（PC）のIPアドレスは共通のサブネットに設定されていますか？ • ブラウザーで「プロキシサーバーを使う」設定になっていませんか？ • 同一サブネット内の本機にアクセスする場合は、本機のアドレスを「プロキシから外す」設定にすることをおすすめします。	—
本ソフトウェア起動時にインストーラーが起動する。または再インストールが必要というメッセージが表示される。	▶	• 本ソフトウェアインストール時にコピーされる初期ファイルが削除または移動、編集された可能性があります。 • 画面の指示に従って再インストールするか、またはアンインストールしてから、再インストールしてください。	—

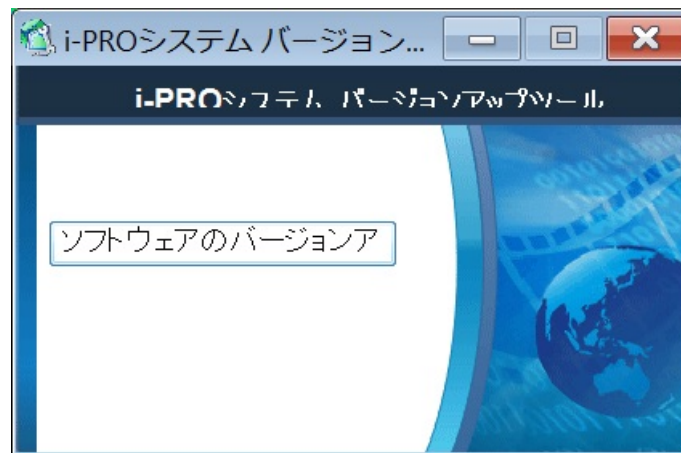
使用時の注意事項

Windowsをお使いの場合に、本書に記載の現象が発生することがあります。現象が発生した場合には、各対処方法に従って操作してください。なお、本書には、管理者アカウントの場合の対処方法を記載しています。

・ 本書に記載の内容は、弊社にて動作確認を行った結果に基づいております。ご使用のPC環境・OSの更新その他により現象が異なる場合があります。

以下に現象ごとの対処方法および制限事項を説明します。

<　現象１　>

・ 本ソフトウェアを起動すると、画面が正しく表示されない場合がある。（下図参照）

<u>対処方法</u>

・［個人設定（R)］の［フォントサイズ（DPI）の調整（J)］にて画面のフォントサイズ（DPI）を確認してください。大きなスケールに設定されている場合は規定のスケールに設定してください。

1 デスクトップにて右クリックします。

2 ［個人設定（R）］をクリックします。

3 ［フォントサイズ（DPI）の調整（J）］をクリックします。

4 ［ユーザー アカウント制御］画面の［続行］をクリックします。

5 ［DPI スケール］を規定のスケールに設定し、再起動します。（右図参照）